

学校だより

頸城

令和元年6月25日 No. 3

上越市立頸城中学校

〒942-0164 頸城区 湊口 60

TEL530-2405 FAX530-2014

学校メール kubiki-j@jorne.or.jp

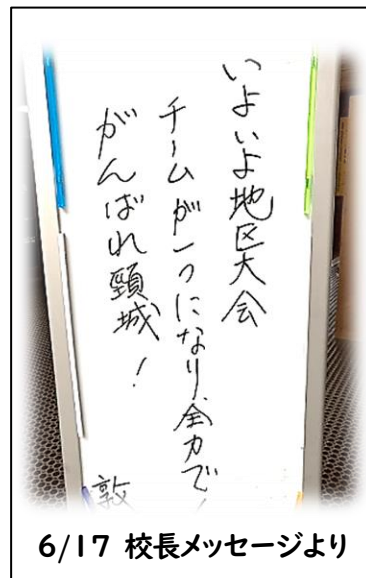
A子の思い出

毎年、この時期になると必ず思い出すことがあります。私（校長）がバレーボール部の顧問をしていたときに教えたA子のことです。

A子との出会いは、私が初めて中学校でバレーボール部の顧問をしたときでした。当時、A子は中学2年生で1年生の時、様々な事情で欠席がちでした。2年生になったら、思い切って身体を動かしたいという理由でバレーボール部へ転部してきたのです。学級担任からそのような事情を聞いていた私は、A子が練習についてこられるのかちょっと不安でした。A子との最初の会話は、「バレーボール部に入部したいと思います。よろしくお願いします。」「がんばろうね。」というような内容だったと記憶しています。バレーボール部の練習に出ると、部員の技術はかなり未熟でしたが、やる気はあり、部員の目はカッコ

いい青年監督(?)を迎え、輝いていました。私の指示する練習メニューを全員が真剣にこなしていきました。「一度も勝ったことがない」というこの部の練習でさえ、A子についてはついてこれずに毎日のように途中でリタイアしてしまうのです。「5月の連休までもつのだろうか」という思いで私はA子を心配しながら見ていました。

3年生は大会でも1回も勝つことができずに引退の時を迎えました。3年生は今まで「5点ぐらいしか取れなかった相手に12点もとれて満足」（当時は1セット15点制）だということを書いていましたが、私は満足できませんでした。何とかこの子たちを「勝たせたい」という気持ちで一杯になりました。幸い1・2年生も私と同じ気持ちだったらしく、厳しい練習にも音をあげずについてきてくれました。心配していたA子も次第に体力がつき、他の部員ともうちとけ、練習にも何とかついてこられるようになりました。しかし、1年間のハンディは大きく、技術的には他の部員よりも見劣りしました。



6/17 校長メッセージより



6/17 地区大会壮行式より

新人戦が終わった10月ころからA子は朝早く来て、自主的にサーブを打つようになったのです。来る日も来る日も黙々と打つのです。そんなA子の様子を知っていた私は、2月の休日の練習時にレギュラーへサーブを打たせてみたのです。最初は緊張感からかサーブミスや打ち損じが多かったのですが、次第にA子は持ち味を出し始めたのです。手元でボールが曲がったり、落ちたり、伸びたりするのです。レギュラーが取りにくそうにレシーブします。練習後、部員に感想を聞くと「すごいサーブ」、「他のチームのサーブよりもA子のサーブのほうが取りにくい」、「練習試合に行くよりもA子のサーブを取る方が、よい練習になる」などA子のサーブを絶賛するのです。

それから私は、A子を試合でピンチサーバーとして使うようになりました。最初は、勝っているときなど気持ちが高揚した場面で使い、次第に接戦の場面でも使うようになりました。A子のサーブでチームが苦しいときに何度か助けられ、チームメイトからの信頼も厚いものとなりました。A子は「勝ったことがない」チームが、県大会に出場する原動力となったのです。

県大会の1回戦、県大会常連の強豪チームとの試合。1セット目も2セット目も試合の後半、接戦の場面でA子をピンチサーバーで出しました。結果は・・・。

しかし、誰よりもサーブ練習に真剣に取り組んだA子をだれも責める者はいませんでした。

部活動の活躍 ～上越地区大会1日目の結果～

陸上部

低学年男子4×100mリレー 2位 50秒23

福井晴貴、金子亜羽、吉越風、西山優希

共通女子走幅跳 2位 4m66

峯村愛結 **県大会出場**

サッカー部

予選リーグ 惜敗

テニス部

〈団体戦〉 予選リーグ 惜敗

〈個人戦〉 ◆2日目(28日)に実施

野球部

1回戦惜敗

卓球部

〈団体戦〉 予選リーグ 惜敗

〈個人戦〉 ◆3日目(29日)に実施

バレーボール部

2戦全勝 ◆2日目(28日)上位大会に出場

新体操部

◆3日目(29日)に実施

学校だより「頸城」の感想をお寄せください

毎月1回、中学校の様子を保護者・地域の皆様にご紹介するために「頸城」を発行します。

●内容に関するご感想やご意見(是非学校だよりに掲載させていただきます)、●中学校の教育活動に関するご質問やご要望、等ございましたら、是非下記担当までお聞かせください。その際、お手数をお掛けしますが、お名前の記載(可能なら連絡先も)をお願いします(お名前は公にはいたしません)。

【担当】頸城中教頭 柳澤 淳 FAX: 530-2014 Eメール: kubiki-j@jorne.or.jp

5月23日(木)に学級花壇の花植え活動を行いました。苗の種類や花壇レイアウトは学級で相談して決定。当日は、地域の皆様からご来校頂き、上手な苗の植え方のアドバイスをいただきながら植えました。水やりを学級で協力して行い、花壇を美しく維持していくこと約1か月。花壇の花は元気に成長しています。夏を迎えますが、秋口まで花壇を美しく維持させることがこれからの課題です。ご近所にお立ち寄りの際は、是非花壇をのぞいてみてください。



園城下の園城下(3)
 学年9クラス、2022
 年の敷地にある花
 壇23日、植栽活動が
 行われた。花壇は9区
 画で、もともとある
 クラスごとに、1区
 画に花苗を植えるつを植
 え、校舎裏に彩った。
 地域で植栽に取り組ん
 でいる市民有志が協力
 した。
 生徒会環境委員会が
 企画した「学級花壇コ
 ンクール」に伴う、花

苗は種類が多く、色
 りとりで、クラスごと
 に選んで。
 植栽活動は放課後に
 行われ、生徒代表は任
 民約50人が参加。考え
 たデザインに沿って花
 苗を配置し、クラスに
 ちなみ文字も表現し
 した。植栽士は「脱
 水けー土を利用し
 た。
 川原田君(3年、
 環境委員)は自分の
 クラスの花壇について
 「言いたい、ハリス
 と植えるのができ
 ななくて」と話し、他
 クラスの花壇にも見
 入っていた。

5月24日（金）に今年度第1回目の生徒総会を行いました。生徒総会は、全校生徒で生徒会活動の方針や内容を討議し確認する大切な場です。

今後、目指す頸城中生徒会の実現に向け、生徒による具体的な活動が繰り広げられていきます。その過程で、生徒はきっと多くの困難に対峙することでしょう。しかし、仲間を思いやり、一つ一つの活動に丁寧に取り組むことで、必ず乗り越えられると信じています。これからも励まし、見守っていきます。

頸城中創立40周年おめでとう！

創立 40 周年記念各種事業のご案内

～10月12日（土）、希望館多目的ホールにて～

昭和 55 年に大湊中学校と明治中学校とが統合して開校した頸城中学校は、本年度創立 40 周年の記念すべき年を迎えます。すでに、平成 29 年度から実行委員会を立ち上げ、来る 10 月 12 日（土）の記念事業開催に向け準備を進めてまいりました。ようやく記念事業の概要がまとまりましたので、皆様にご紹介いたします。なお、記念事業（記念式典・記念公演・記念祝賀会）の正式なご案内は、8 月に頸城区全戸に配布予定となっております。是非多くの皆様からご来場を心待ちにしております。

- | | |
|--------|--|
| 1 日 時 | 令和元年 10 月 12 日（土） |
| | ・記念式典 午後 1 時 30 分 ～ 午後 2 時 00 分（1 時受付） |
| | ・記念公演 午後 2 時 15 分 ～ 午後 3 時 30 分 |
| | ・記念祝賀会 午後 5 時 00 分 ～ 午後 7 時 00 分（4 時 30 分受付） |
| | ※時間帯は若干変更される可能性があります。 |
| 2 会 場 | ユートピアくびき希望館 多目的ホール（式典、公演、祝賀会とも） |
| 3 記念公演 | Rafvery（ラフベリー）公演 |
| | ※新潟出身・在住のアーティストで、メンバーの一人が本校卒業生です。 |

創立 40 周年記念合唱の創作発表が決定！

～Rafveryさんと生徒で紡ぐ40周年への想い～

6 月 13 日（木）の生徒朝会で、創立 40 周年記念公演での特別企画が発表されました。県出身のアーティストである **Rafvery**（ラフベリー）さんと生徒で記念合唱を創作し、全校合唱として発表するのです。

Rafveryさんは、新潟出身＆在住の **U-HEY**さんと **KAZZ**さんからなるラップボーカルユニットです。**KAZZ**さんが頸城中の卒業生ということもあり、本企画が実現しました。

6 月 13 日（木）の生徒朝会では、**Rafvery**のお二人から生徒に届いたビデオメッセージが放映され、生徒は少し驚いた様子でした。今後、生徒全員で歌詞に入れたいキーワードやフレーズを考えて **Rafvery**さんに届け、8 月末の曲完成を目指します。**Rafvery**さんと生徒がゼロから創り上げる全校記念合唱。どのようなものに仕上がるのか、とても楽しみです。



Rafvery さんの最新情報はこちら
<http://rafvery.com/top.php>

記念合唱の歌詞に入れる「キーワード」や「フレーズ」を大募集！

①キーワード（「夢」や「地域」といった単語）や②フレーズ（「地域の絆をいつまでも」などの短い文章）を地域の皆様からも募集します。FAX や E メール等（表面の連絡先をご参照ください）で学校までお寄せください。書式は自由です。（7 月 12 日までにお届け願います）